

令和4年度

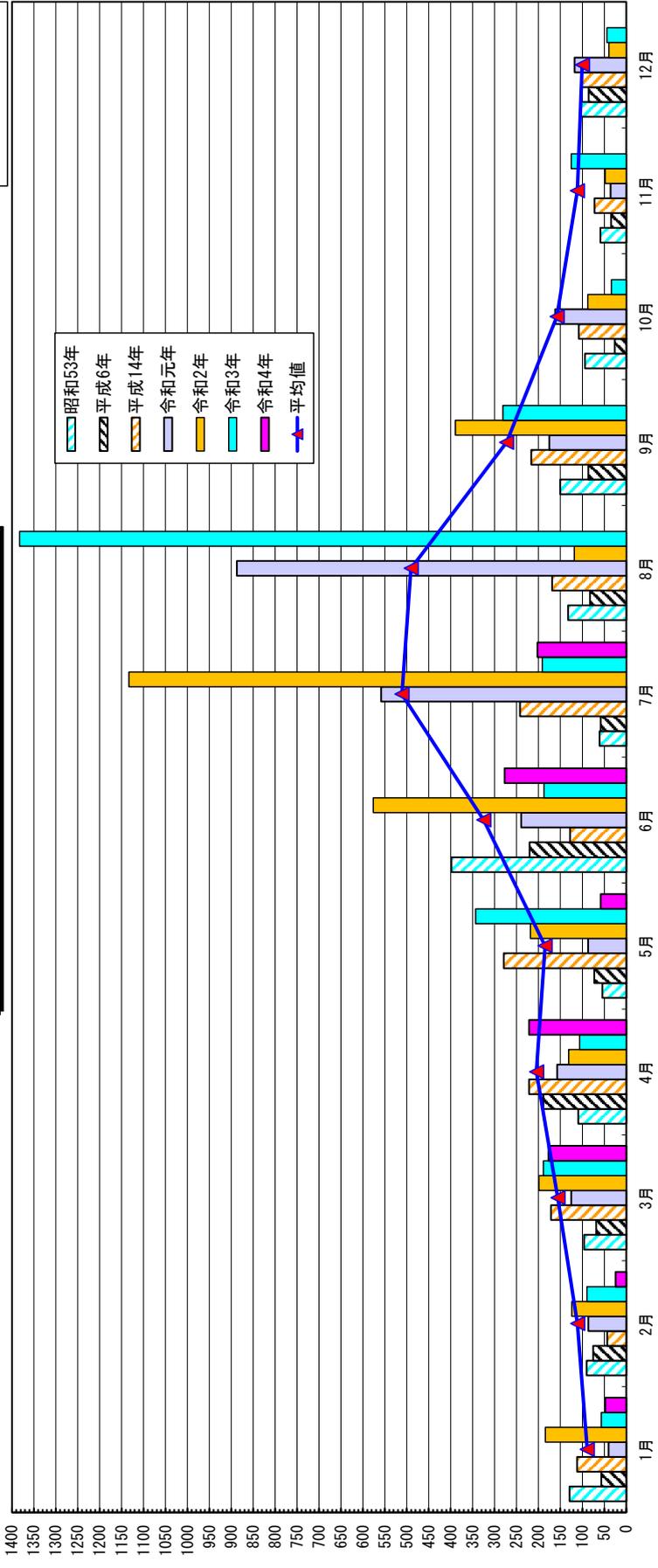
嘉瀬川水系渇水調整協議会

(第5回 委員会)

令和4年7月29日(金) 15時00分～

武雄河川事務所

嘉瀬川流域における月別降雨量グラフ



月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
平均値	89.3	111.1	155.9	204.5	185.2	324.7	511.4	490.2	272.9	157.8	111.3	100.2	2,714.4
昭和53年	129.3	90.1	95.9	109.0	54.2	398.0	60.3	132.3	150.6	94.1	58.9	103.1	1,475.8
(平均比)	144.8%	81.1%	61.5%	53.3%	29.3%	122.6%	11.8%	27.0%	55.2%	59.6%	53.0%	102.9%	54.4%
平成6年	56.6	75.4	68.5	188.7	72.8	220.3	58.3	82.1	86.2	26.3	34.3	85.5	1,055.0
(平均比)	63.4%	67.9%	43.9%	92.3%	39.3%	67.9%	11.4%	16.7%	31.6%	16.7%	30.8%	85.3%	38.9%
平成14年	111.7	43.2	171.2	221.6	278.9	128.1	241.9	169.1	216.2	108.3	72.1	101.7	1,864.0
(平均比)	125.2%	38.9%	109.8%	108.4%	150.6%	39.4%	47.3%	34.5%	79.2%	68.6%	64.8%	101.5%	68.7%
令和元年	40.2	86.4	125.2	157.6	86.7	239.6	558.3	886.9	175.6	162.1	35.3	117.7	2,671.6
(平均比)	45.0%	77.8%	80.3%	77.1%	46.8%	73.8%	109.2%	180.9%	64.4%	102.7%	31.7%	117.4%	98.4%
令和2年	184.2	124.1	199.2	131.3	218.0	576.3	1,133.0	118.3	389.1	87.8	47.6	39.7	3,248.6
(平均比)	206.3%	111.7%	127.8%	64.2%	117.7%	177.5%	221.6%	24.1%	142.6%	55.6%	42.8%	39.6%	119.7%
令和3年	56.6	89.2	189.0	106.0	343.0	187.2	191.3	1,382.2	281.0	33.7	125.6	44.0	3,028.8
(平均比)	63.9%	81.0%	130.7%	52.3%	183.7%	52.7%	36.0%	356.3%	105.9%	19.8%	105.2%	44.2%	113.8%
令和4年	47.6	24.0	177.5	221.7	58.3	277.3	202.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1,008.5
(平均比)	53.3%	21.6%	113.8%	108.4%	31.5%	85.4%	39.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	37.2%

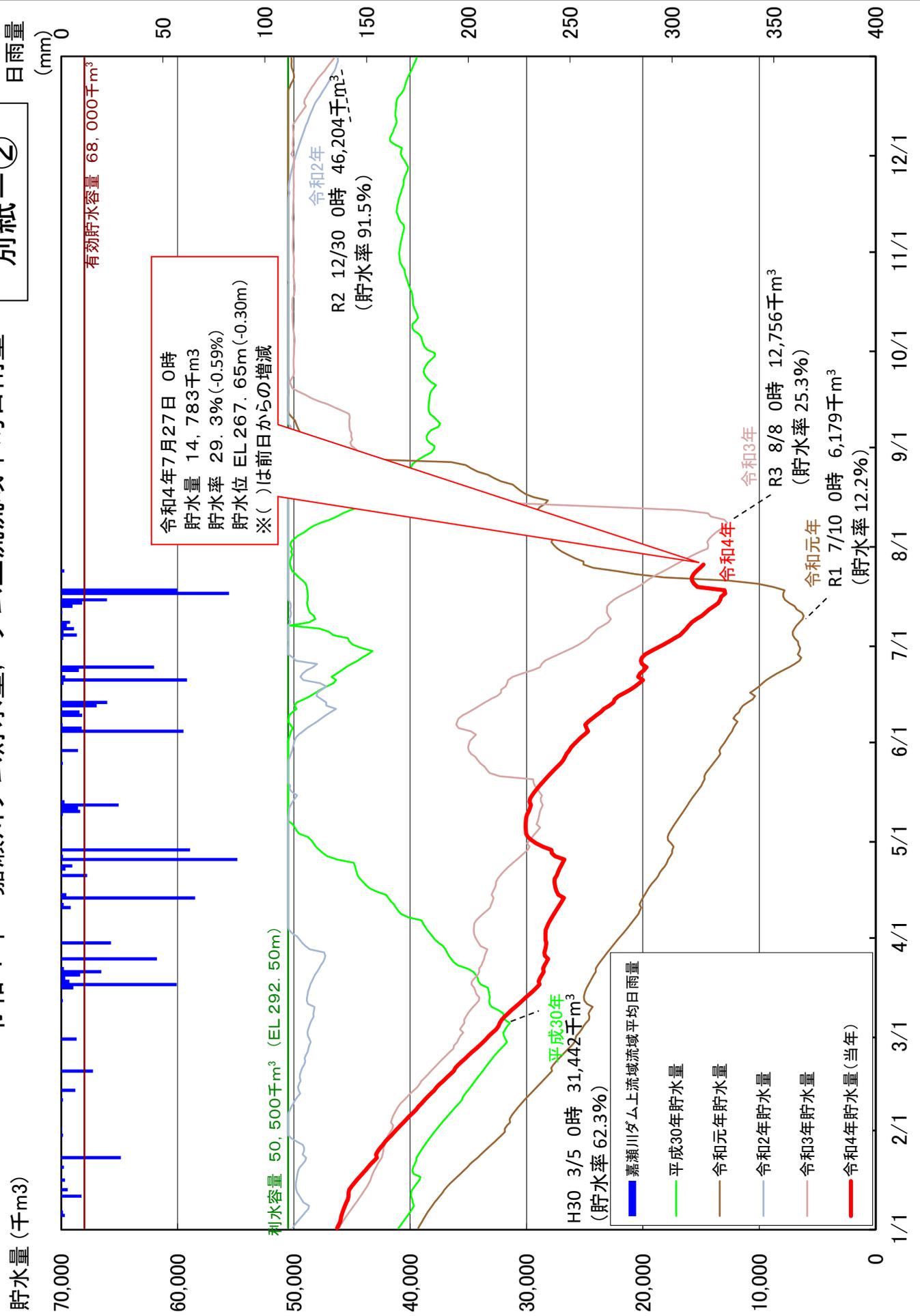
※主に8箇所の雨量観測所（宇渡、古場岳、平松、杉山、嘉瀬川ダム、古湯、名尾、祇園）の観測値から計算した流域平均雨量

※平均値は2012～2021（直近10年）の平均値

※R4年7月27日0時現在（速報値）のデータ

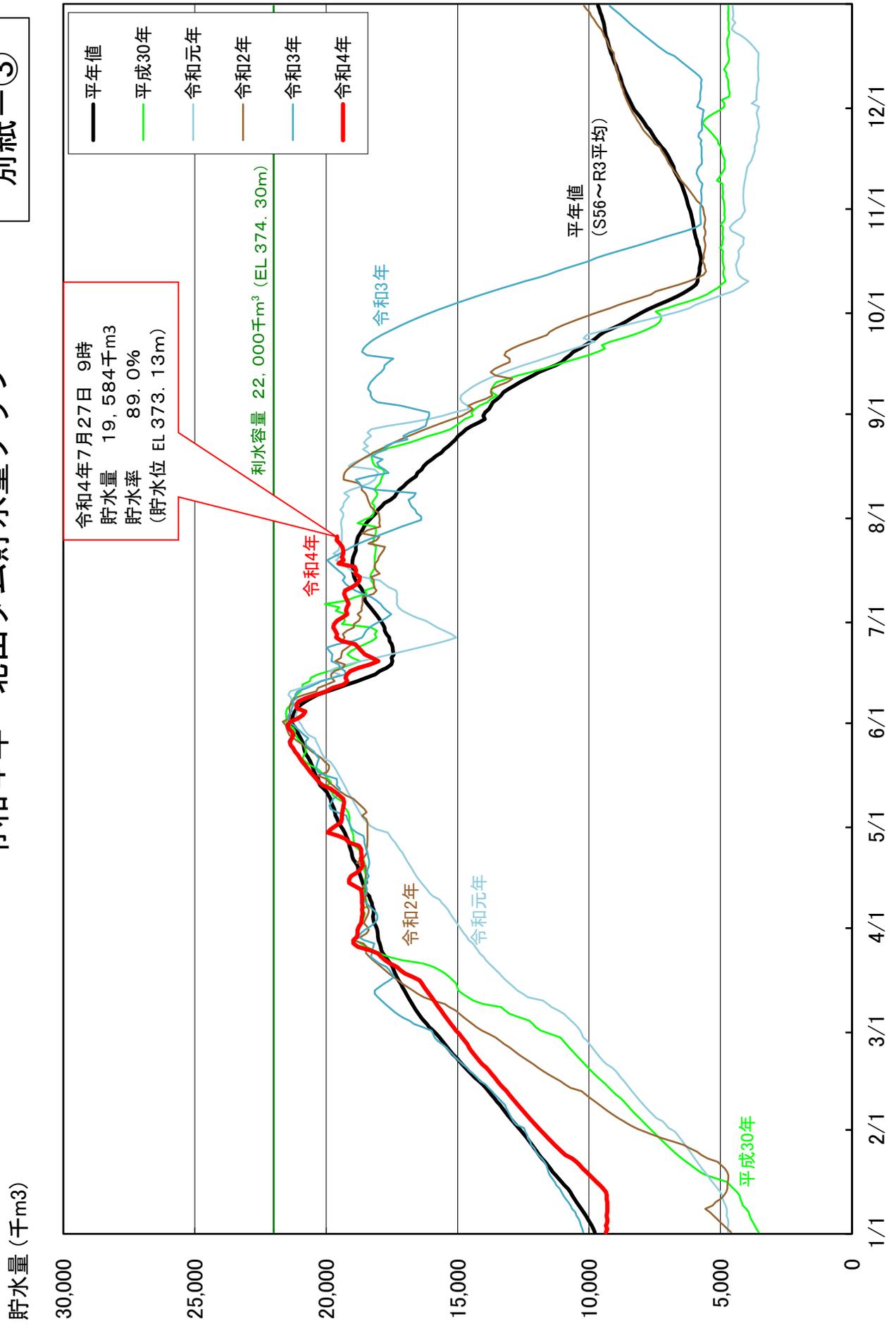
令和4年 嘉瀬川ダム貯水量, ダム上流域流域平均日雨量

別紙②

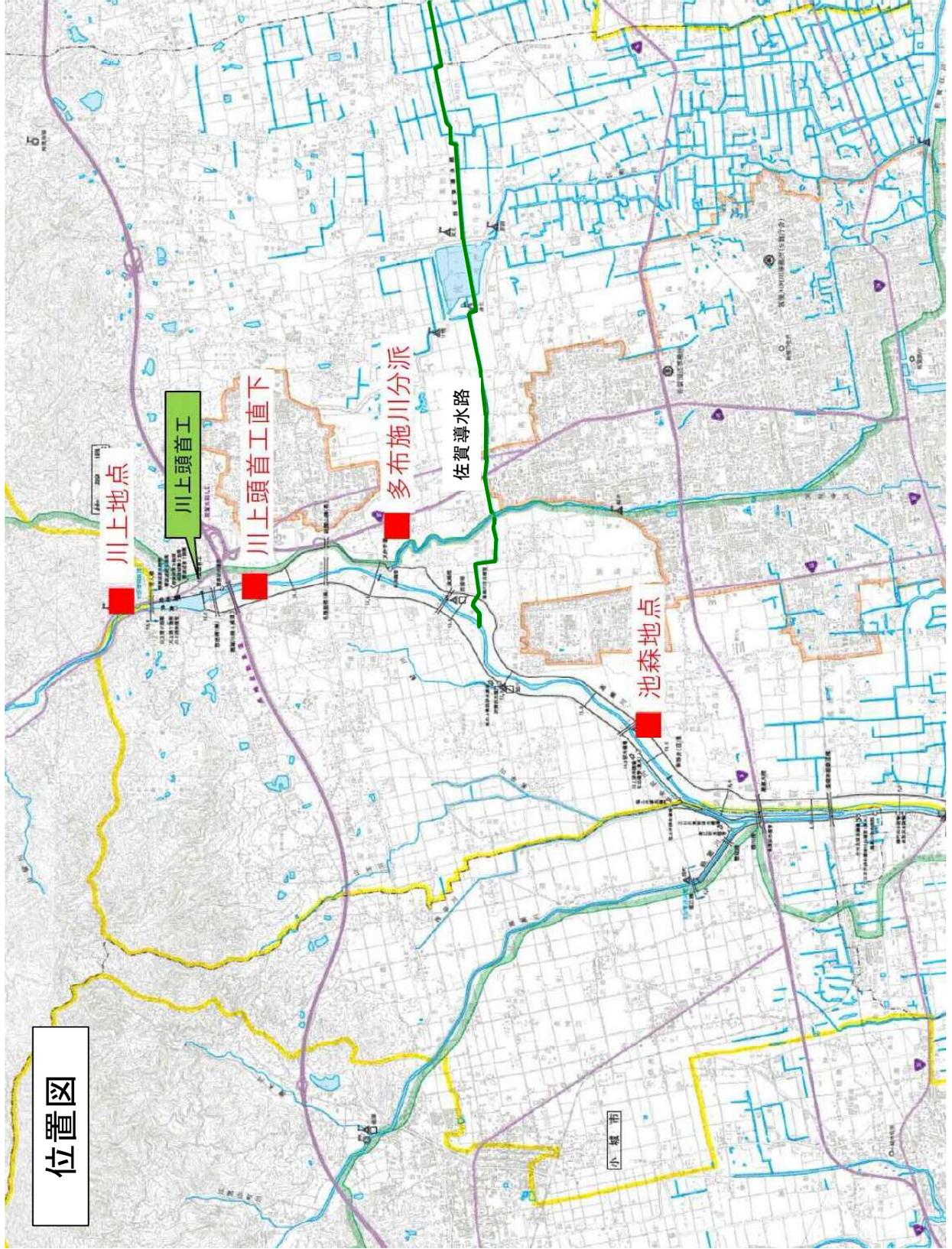


令和4年 北山ダム貯水量グラフ

別紙-③



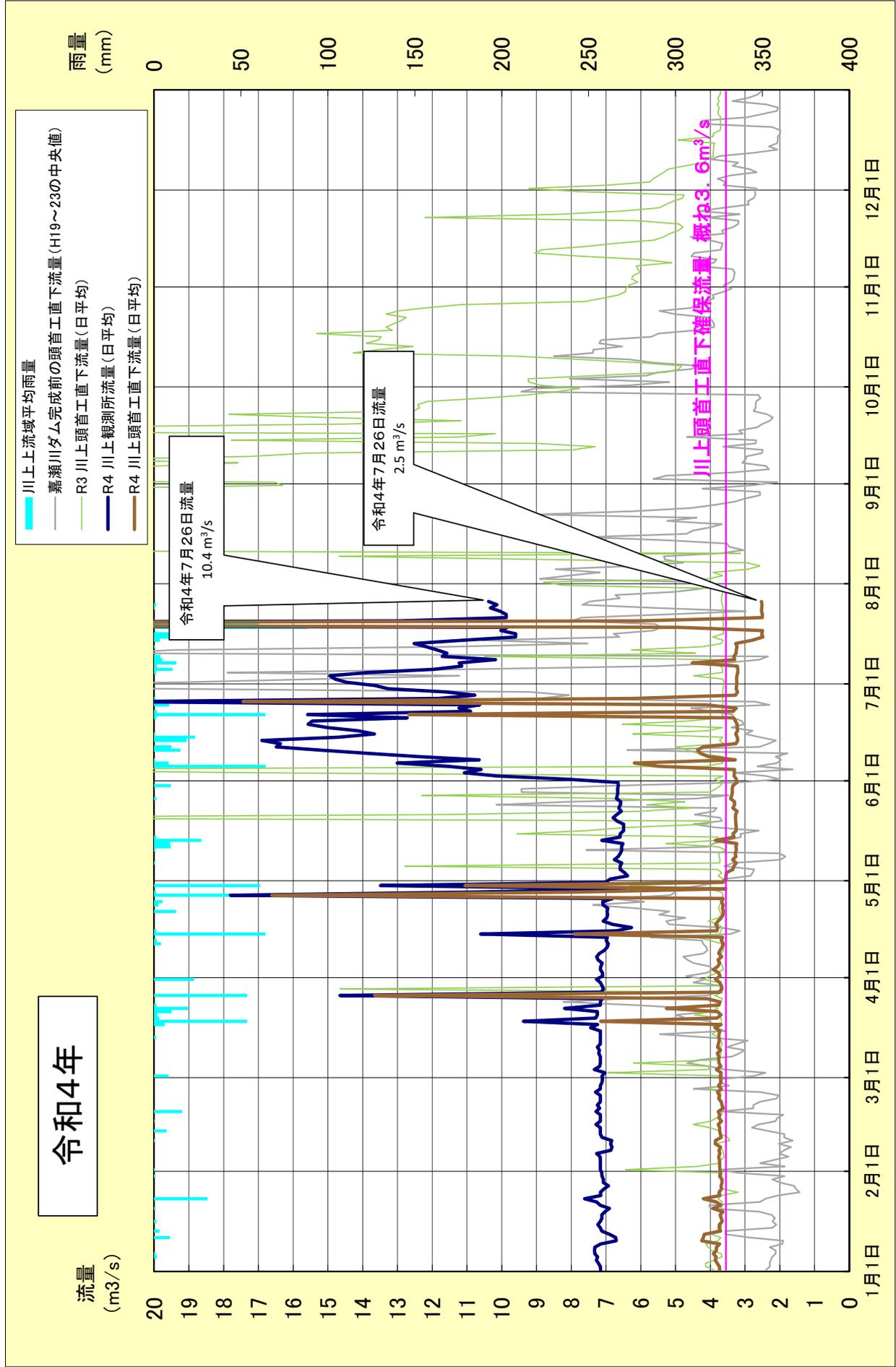
(嘉瀬川水系) 主要地点の河川流況について



位置図

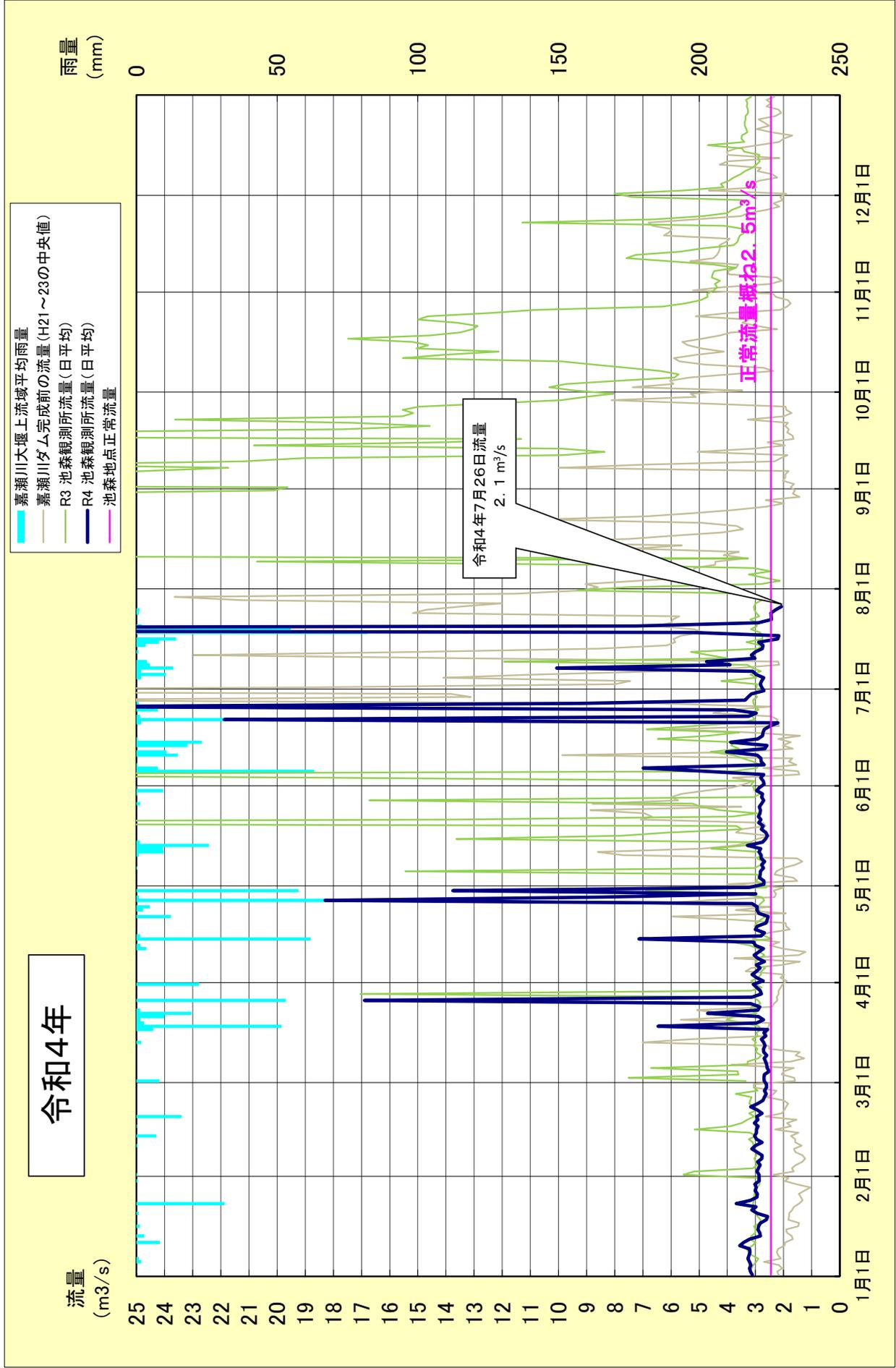
【嘉瀬川】川上流量・川上上流域平均雨量（速報値）

別紙一④



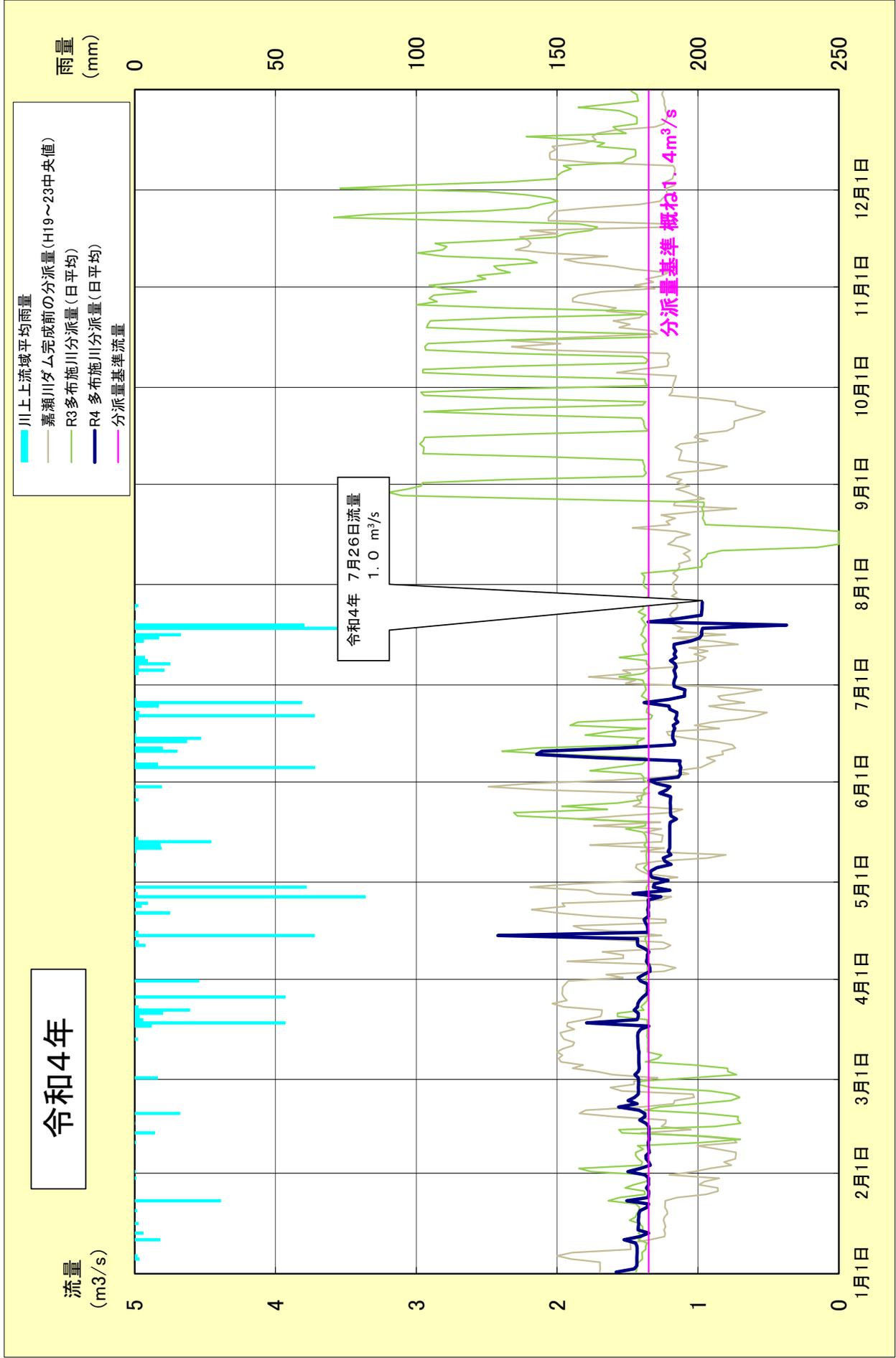
【嘉瀬川】池森観測所流量・嘉瀬川大堰上流域平均雨量（速報値）

別紙一⑤



【嘉瀬川】多布施川分派量・川上上流域平均雨量（速報値）

別紙一⑥



向こう1か月の天候の見通し
九州北部地方（山口県含む）（07/23～08/22）

予報のポイント

- 暖かい空気に覆われやすいため、向こう1か月の気温は高いでしょう。
- 向こう1か月の降水量と日照時間は、ほぼ平年並の見込みです。

1か月の平均気温・降水量・日照時間

	平均気温（1か月）	降水量（1か月）	日照時間（1か月）
九州北部地方（山口県含む）	低20 並30 高50% 高い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み
数値は予想される出現確率（%）です	<p>平均気温（1か月）</p>	<p>降水量（1か月）</p>	<p>日照時間（1か月）</p>

数値予報モデルによる予測結果

1か月平均の地上気圧（左図）は、全国的に平年より高く、高気圧に覆われやすいですが、東日本太平洋側や西日本を中心に湿った空気の影響を受ける時期もある見込みです。

上空約1500mの気温（右図）は、全国的に概ね平年より高く、暖かい空気に覆われやすい見込みです。

7/23 - 8/19

CONTOUR PSEA : 4hPa ANOMALY: 2hPa

地上気圧

7/23 - 8/19

CONTOUR TEMP. : 3°C ANOMALY: 1°C

上空約1500mの気温

季節予報では、よく似た初期値から出発した多数の数値予報結果を利用します（アンサンブル予報）。多数の結果の平均（上図など）から大気の状態を判断し、また結果のバラツキ具合から予報の信頼度や確率を計算します。

週別の平均気温と天候

	平均気温（1週目） 07/23～07/29	平均気温（2週目） 07/30～08/05	平均気温（3～4週目） 08/06～08/19
週別の天候	高気圧に覆われて晴れる日もありますが、気圧の谷や湿った空気の影響で雲が広がりやすいでしょう。	平年と同様に晴れの日が多いでしょう。	平年と同様に晴れの日が多いでしょう。
九州北部地方（山口県含む）	低20 並 50 高30% 平年並 の見込み	低20 並 40 高 40% 平年並か高い 見込み	低20 並30 高 50% 高い 見込み
数値は予想される出現確率（%）です			

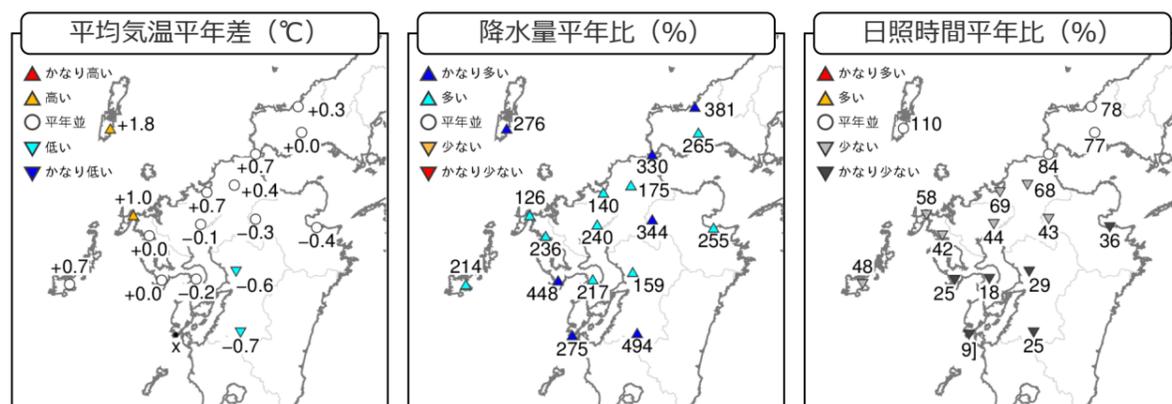
明日から1週間の、日別の天気や気温などは、週間天気予報 (<https://www.jma.go.jp/bosai/forecast/>) を参照してください。

季節予報は、予測の確からしさに応じて、気温や降水量などを「低い（少ない）、平年並、高い（多い）」となる確率で表しています。

「平年並」がどの程度の値になるのかについては、参考資料 (<https://www.data.jma.go.jp/cpd/longfcst/sankou/kyuhoku1.html>) をご覧ください。

文章による解説については、確率の大きさに応じた言葉で表現しています。詳しくは本資料末尾の「参考（確率予報の解説）」をご覧ください。

最近1週間の天候経過



(実況) 07/14～07/20	平均気温平年差	降水量平年比	日照時間平年比
九州北部地方（山口県含む）	+0.2℃（平年並）	269%（かなり多い）	53%（少ない）

参考

確率予報の解説（ここでは確率予報を次のような言葉で解説しています）

出現確率（低い（少ない）：平年並：高い（多い））	解説
高い（多い） 確率が50%以上	高い（多い）見込み
(20 : 40 : 40)	平年並か高い（多い）見込み
平年並の確率が50%以上	平年並の見込み
(40 : 30 : 30) (30 : 40 : 30) (30 : 30 : 40)	ほぼ平年並の見込み
(40 : 40 : 20)	平年並か低い（少ない）見込み
低い（少ない） 確率が50%以上	低い（少ない）見込み